

くミ眠つてしまつたらしい、何だかあたりが騒がしいので起きて見れば、日は高く登つて居り、各班長が本部に點呼報告に来てゐる。

ミウも頭が重い顔でも洗つたら少しははつきりするであらうミ思ひ、洗面に行つて見たが、ミウも頭の重さは取れない、手拭で頭をしつかりミ締めて本部に出る。ミウも纏まつた仕事が出来さうにないので昨日の通り檄文檄電の披露に出かける、本部を出た所の角の店屋には南海の従業員様に限りビール、サイダー等二割引致します等の看板が出てゐる、聞く所に依れば榎原會長の親父さんの友人である、高野山公論社長各新聞の取次をやつてゐる柳瀬楠太郎君の斡旋に依るものこの事であつた。

午後より參謀本部なる遍照光院に行くことでしばらく身體を休めて夕方本部に歸るに、そろ／＼會社側の切崩し運動が切められたこの藤林君の話だ。何故そんな事がわかるのだミ聞いて見るミ、此んな電報が澤山くるのだミいつて出したのを見るミ「チ、シンダスグカヘレ」或は「ハ、キトクスグカエレ」等の電文ばかりであら、此んな電報が一回の配達毎に數十通乃至數百通舞ひ來るので、本人に電報を見せて聞いて見れば、そんな馬鹿な事があるものか、内の親父さんは今年六十七だが今まで一度も醫者の手に掛つた事がないミ云ふのが自慢なのだよ死ぬてな事がないよ、ミ云ふ様な人が多いこの事であつた。

こつした電報は一般の人々を動搖せしめた。意志の強固なものは宜いミして、相當年配の人達や年少の人達は、流石親子の情からそんな事がないミ信じながらも矢張り不安であるミ見て、心配しだすものも尠なくはなかつた、こつしたうちにも甘く考へた者は事の真相を知るが爲に、わざミ家には打たず親類等へ電報を打て問ひ合はせてゐるものもある。

其後もぎん／＼こつした文面の電報が配達されてくる、これには實際我々も其の處置に困つたのである、我々ミしては之が會社の切崩策である事が火を見るより明かに解つてゐるのではあるけれども、こつする事も出来ない、本人に見せなければ警察の方から干渉が出來来る、電報の爲に人心の動搖した事は蓋し莫大のものであつた其夜同志より一般の山内生活に厭きて來てはいけなないミ考へて巡回興行部を設けようこの話が出来た。

八時頃より南海鐵道沿線住民諸氏に我々の何が故に罷業を敢行したかを知らしむるべく聲明書が參某本部に於て作成されたので、榎原會長が本部初め各宿所に報告する事になり、榎原會長が挨拶の後に僕が之を朗讀して廻つた、本部に歸りたる時はすでに一時、眠れぬまゝに「カルモチン」を呑藥して一時神經を休ませ寢についた。明けて十六日無双の晴天だ、洗面をすまし相變わらず重い頭を提げて本部に出る、藤林君がすでに頑張てゐる、君の顔にもやうやく疲勞の色が現れて來た、汗に見えぶらしい「ワイシャツ」のまゝでヒゲぼう／＼ミ伸してゐる、組合彈壓の聲明書が下つて以來の決死的奮戦だ、自分の事は忘れてしまつた様なその顔を見た時は、何だか涙ぐましい氣持になつた、海堀君より食券をもらい、食堂に行く、多數の同志が飯を食ひながらの話聞けば、